

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：040073201

病院施設番号：040073

臨床研修病院の名称：国家公務員共済組合連合会 九段坂病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	九段坂病院臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>当院は大学病院が多数存在する区中央部において、脊椎・脊髄外科に特化した専門医療と、地方行政（千代田区）と協力した地域の高齢者医療及び地域医療を併せて担っている。また、地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟もあるため、急性期から回復期までの一貫した診療を経験できる。他にも多彩な協力病院とプログラムを構築しているため、異なる病床規模の病院で臨床経験を積むことができる。</p> <p>地域医療を担う医療機関としてプライマリケアを広く経験するとともに、2年次選択においては整形外科専門研修など32週の選択科目を設定しているため専門性の高い研修も可能となっている。</p> <p>また、中規模病院の特色として、職員間の顔が見える関係が築け、検査科や放射線科などコメディカル職員とも相談しやすい環境にある。医局は、総合医局であり管理職の医師を除き同室となっておりローテーション中以外の診療科にも極めて相談しやすい。診療以外の進路相談なども多くの医師からアドバイスを受けることができる環境であり、チーム医療のリーダーとして自覚の形成・役割の把握・専修医に向けての診療能力を身につけることができる。</p>
3. 臨床研修の目標の概要	<p>当院の理念である「高潔な志をもち、洗練された技術で愛情をこめて医療を行う」を実践し、患者のことを第一に考えることができる臨床医となることを目標とし、そのために必要な価値観、資質、診療能力を磨く。</p> <p>1年次は院内研修を通して基本的診療能力を身につけるとともに医師としての基本的価値観・倫理を確立し、地域医療における患者とのかかわりやチーム医療での役割、医療安全の重要性の認識を深めるとともに、協力病院での救急研修を通して救急医療の基本診察能力を身につけ、規模が異なる病院ごとの役割を経験し地域包括ケアシステムに対する理解を深めることを目標とする。</p> <p>2年次は、1年次で身につけた価値観、資質、診療能力をさらに伸ばしつつ、各研修医の希望する専門領域で専門研修を行い、専修科選択時に必要な診療能力の獲得を目的とする。</p>
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。

		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	040073	九段坂病院	28週	週
	救急部門	030173	東京通信病院	12週	
	地域医療	096539	貝坂クリニック	4週	一般外来 週
		189036 189037	滝 医 院 鈴木内科循環器科		在宅診療 4週
	外科	040073	九段坂病院	6週	週
	小児科	030173	東京通信病院	4週	週
	産婦人科	030220	豊島病院	4週	
	精神科	030220	豊島病院	4週	
一般外来	040073	九段坂病院	4週		
病院で定めた必修科目	麻酔科	040073	九段坂病院	6週	週
					週
選択科目	選択科目	040073	九段坂病院	7~30週	週
	選択科目	030173	東京通信病院	4~12週	週
	選択科目	030220	豊島病院	4~12週	週
	地域医療	034108 033467	千代田区千代田保健所 ケアなかめぐろ	4週	週
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。</p> <p>臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。</p> <p>研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約〇〇回</p> <p>救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・〇〇週※但し、4週を上限とする</p> <p>一般外来の研修を行う診療科・・・〇〇科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>					

